

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			△	指導訓練室の基準は満たしているが、今後利用児童が増え、その中で安全に充実した活動を行うことを想定した時空間が手狭になると考える。環境の再構築が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか			△	看護師や言語聴覚士、理学療法士など基準以上の専門職を配置しているが、今後利用児童が増え、質の高い支援や充実した活動を実施するためには、増員が必要と考える。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーであり児童が体を伸ばし休める場が設置されている。設備は充実している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日打ち合わせや振り返りを行いながら業務改善を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートを行い、希望や要望、評価をうかがった。来年度に向けて必要な改善を行う。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価結果を本年度中にホームページに公開する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は実施していない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所全体で研修の機会を確保している。また施設や学校等の見学を行い、資質向上を目指している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントツールを活用しつつ、看護師や専門職によるアセスメントを取り入れている。また関係者や保護者から情報収集し多角的にアセスメントを行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チームで活動プログラムや機能訓練、生活スケジュールを検討し実施している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			内外プログラムともに、たくさんのメニューを開発し実施している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			季節や気候、利用時間、子供の特徴、体調などを総合的に勘案し、細やかな支援目標と実施事項、スケジュールを定めて実施している。

⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			基本的な心身機能の成長を支援目標の中心とし、機能訓練や健康管理、医療的ケアの実施、緊急時の対応、連携等を盛り込んだ個別支援計画を作成している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼や終礼、支援中も含めて繰り返し打ち合わせを行っている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、終礼等で打ち合わせや振り返りを行っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース記録や終礼記録などに記録し、支援の検証を行い改善を行っている。

⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			適切に実施している。	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			ガイドラインをベースとしつつも、主たる対象が重症心身障害児であるため、重症心身障害児に必要と考えられる療育や必要な視点を加えて支援を行っている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童の状況をよく把握した職員を派遣している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			こまめに保護者や学校と連携を行いながら、サービス調整を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主治医や保護者、学校関係者とこまめに連携を行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所と連携を行うケースもあった。自発からの移行事例が少ないため、今後必要に応じ連携を行う。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			30年4月開所のため、障害福祉サービスへの移行児童はいないが、今後必要な連携を実施予定。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センターの言語聴覚士や歯科医などのスーパーバイズを受けながら支援を実施している。発達障害児	

連携					は在籍していないため、発達障害者支援センターとは連携していない。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	外出したり、地域で行事を開催することにより、地域住民と場を共にする機会はあるが、児童クラブの児童等との交流機会は持っていない。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○	自立支援協議会(児童部会、医療的ケア児の協議会、地域生活支援システム部会)に参画している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	こまめに保護者と情報のやりとりを行い、発達状況などに関する共通理解を行っている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○	契約時などに必要な説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	こまめに情報共有を行い、個別面談を実施する等している。その他専門職との連携時に保護者にもお越しいたごき必要な助言などを行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	こまめに保護者と情報共有を行い、気づきや要望に対し適切に対応している。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	定期的に通信を作成し、子供の様子や活動状況の情報公開を行っている。また活動時の様子を写真で保護者にお伝えしている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか		○	適切に注意し取り扱っている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	1人1人の特徴に合わせた意思伝達支援を行っている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	作品展やアイサポートアート展など地域で行事を開催したり、実習生や地域

					のセラピストなどをお招きする等して地域に開かれた運営を心掛けている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	個別の緊急マニュアルを作成し、保護者へ説明しているが、業務マニュアル等は確認してもらっていない。特に災害など非常時の取扱いを事前に保護者へ周知しておく必要性を感じており、今後改善していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		火災や防犯を想定した訓練を行っている。取り組み状況はお知らせしていない。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年に1回、虐待防止研修を開催している。また虐待防止チェックリストを使用し、職員個別に振り返りを行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	身体拘束の該当事例なし。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書に基づく対応を行っている。重度な食物アレルギーのある児童への食事提供は、必要なシステムの整備、職員のアレルギーに関する知識の向上など今後改善が必要。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットなどの記録を作成し、チームでふりかえりを行っている。	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○			意見はいただいている。7名中6名が良い。1名が未回答。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	○			PTやSTの先生も入って頂いて、専門家の目で成長を見ていただけるのはとてもありがたいです。7名中6名が良い。1名が未回答。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			将来的には入浴設備も利用させていただきたいです。7名中6名が良い。1名が未回答。
適切な支援の	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	○			意見はいただいている。7名中6名が良い。1名が未回答。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	○			子供にあったゆっくりとしたペース、ゆっくりとした活動になったと思います。活動が充実しており、家ではなか

提供					<p>なか連れていけない場所にもいかせてもらい満足しています。スタッフの方も熱心でとても楽しそうに働いていて好感を持っています。安心して娘を預けています。</p> <p>概ね良いです。忙しそうだなと思うスケジュールもありましたが、年齢があげれば大丈夫です。</p> <p>利用して間もないので、季節を一周した頃には良い返答ができると思います。</p> <p>7名中5名が良い。1名がどちらともいえない。1名が未回答。</p>
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	<p>利用日が週に1~2日なのでよくわかりません。</p> <p>7名中1名が良い。4名がどちらともいえない。2名が未回答。</p>
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか		○	<p>意見はありません。</p> <p>7名中6名が良い。1名が未回答。</p>
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか		○	<p>意見はありません。</p> <p>7名中6名が良い。1名が未回答。</p>
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		○	<p>意見はありません。</p> <p>7名中6名が良い。1名が未回答。</p>
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		△	<p>特に必要ないです。</p> <p>あってもなかなか参加できません。</p> <p>保護者会に参加したことがないのでわかりません。</p> <p>7名中5名がどちらともいえない。2名が未回答。</p>
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	<p>意見はありません。</p> <p>7名中6名が良い。1名が未回答。</p>
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		○	<p>意見はありません。</p> <p>7名中6名が良い。1名が未回答。</p>
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		○	<p>1週間前にこんなことをしようと思っていますと、長期休暇前にはキチンとうかがいました。</p> <p>7名中5名が良い。1名がどちらともいえない。1名が未回答。</p>
	⑭	個人情報に十分注意しているか		○	<p>意見はありません。7名中6名が良い。1名が未回答。</p>
非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		○	<p>医療的には聞いています。災害的にはどうでしょう？</p> <p>7名中5名が良い。1名がどちらともいえない。1名が未回答。</p>

等 の 対 応	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		○	利用日が限られているのでよくわかりません。 7名中1名が良い。4名がどちらともいえない。2名が未回答。
満 足 度	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか	○		意見はありません。 7名中6名が良い。1名が未回答。
	⑮	事業所の支援に満足しているか	○		入浴、給食について説明を受け了解していますが、準備は継続してくれたらありがたいです。 7名中6名が良い。1名が未回答。